

多摩交流センターだより

インターネット
放送による

多摩発・遠隔生涯学習講座

NPO法人全国生涯学習ネットワーク・公益財団法人東京市町村自治調査会共催
後援：武蔵野市教育委員会



2019年9月開催予定の講座案内

187回

題名 こうこつぶん はじめての“甲骨文”鑑賞

～白川 しずか 静氏の字源(白川文字学)から、いにしえを味わう

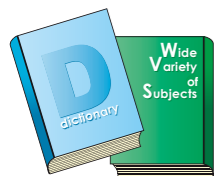
日時 2019年9月12日(木) 14:30から約1時間
講師 安東 りん 麟氏 (古代文字書家)

内容 文化勲章受章者である白川静氏の字源説は、古代中国の神々の物語を、今に甦らせます。字源は諸説ありますが、ここでは白川文字学から、古代中国の甲骨文字を分かりやすく、解き明かしていきます。古代より脈々と受け継がれてきた漢字。今から3,000年以上昔の甲骨文字の字形は活字の中にも息づいています。是非、いにしえの息吹を感じていただきたいと思います。



- 受講料 無料(ただし資料代100円)
- メイン会場 多摩交流センター 第2会議室(申込みは必要ありません。直接会場にお越しください。)
- サテライト会場 武蔵野市西久保コミュニティセンター
- ライブ中継・VOD視聴について
多摩発・遠隔生涯学習講座のホームページ(<http://zsgn.dp-21.net/tsgn/>)から無料で、当日の講座の視聴(ライブ中継)や過去の講座を視聴(VOD視聴)することができます。

問合せ先 TEL 070-2685-3602(高原) TEL 0422-52-0908(菅原)



特定非営利活動法人 東京雑学大学

2019年10月講義案内

(受講料は会員無料・会員外は、1回500円)

番号	日時	講義テーマ	教授	教場
第1198回	10月3日(木) 14:00から	生活と物理・新しい単位の定義	大井 みさほ 氏 (東京学芸大学名誉教授)	コール田無 (西武新宿線田無駅北口 徒歩7分)
第1199回	10月17日(木) 14:00から	マスコミで知る歌舞伎と 現実の歌舞伎と	上村 <small>いわた</small> 以和於 氏 (演劇評論家)	小金井市市民会館「萌え木ホール」 (JR武蔵小金井駅南口 徒歩7分 小金井商工会館3F)
第1200回	10月24日(木) 14:00から	自分史『白い恋人』を出版して	須藤 勝代 氏 (「ふだん記」会員)	小金井市市民会館「萌え木ホール」 (JR武蔵小金井駅南口 徒歩7分 小金井商工会館3F)

☆申込みは必要ありません。直接会場へお越しください。
問合せ先 TEL 042-465-3741 (浅田) TEL 0422-52-0908 (菅原)

「多摩交流センター開設25周年記念事業」のお知らせ



多摩交流センターは開設25周年を迎えました。

多摩交流センターは、2019年7月1日に開設25周年を迎えました。これを記念し、以下のとおり、当センター会議室を利用する団体を対象に日頃の活動成果を発表する場を提供いたします。

- ① 当センター内の「市民交流・資料室」内の展示スペースを利用した、作品の展示や団体の活動記録・研究成果などの発表
 - ② 当センター会議室を利用した、演奏会・演劇発表会・研究成果発表会・ワークショップなどを開催
- いずれも、活動主体は当センターの登録団体ですが、一般の方が観覧・参加できる内容となります。これを機に、当センターや登録団体の活動に興味を持っていただければ幸いです。

多摩交流センターのなりたち

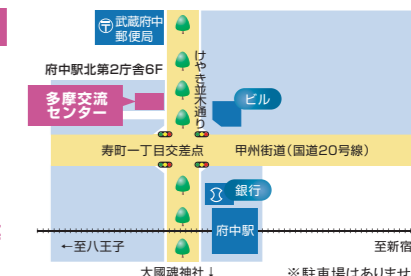
1993年(平成5年)、多摩地域の神奈川県から東京府(当時)への移管100周年を記念して「TAMAらいふ21」が開催されました。多摩交流センターはその成果の継承と発展を目的に、市町村というワクを越えた「多摩エリアの広域的な市民活動を支援するセンター」として1994年(平成6年)、(財)東京市町村自治調査会(当時)の市民活動支援部門として開設されました。

「多摩交流センターだより」の問合せ先

(公財)東京市町村自治調査会 多摩交流センター

〒183-0056 府中市寿町1-5-1 府中駅北第2庁舎6F
TEL 042-335-0100 FAX 042-335-0127
ホームページ <http://www.tama-100.or.jp/>(当調査会ホームページ内にコンテンツがあります)

☆多摩交流センターは、広域的市民ネットワーク活動の支援、多摩地域市民交流の場の提供等を目的として活動しています。



編集後記

- 昨年も天候(気候変動)は大きな話題となりましたが、今年の天候も異常です。東京では5月下旬に史上初の4日連続真夏日となる一方で、7月には梅雨寒で月の下旬近くまで真夏日が1日も無い日が続き(33年ぶり)、日照不足で農作物への影響が懸念されました。気象庁は昨年の西日本豪雨を教訓に、5段階の警戒レベルを示し、「レベル3は高齢者等避難」、「レベル4は全員避難」など、わかりやすく注意を呼びかけるようになりました。今年も全国各地で集中豪雨が頻発しています。9月は台風や秋の長雨シーズンに当たりますので、災害への用心を怠らないよう心がけましょう。
- さて、本誌4ページで紹介しているとおり、先日、府中市市民活動センタープラッツバルトホールで、当調査会の調査研究結果発表シンポジウムを開催しました。「持続可能なまちづくりを考える～地方創生×結婚支援～」と題する今回のシンポジウムには、多くの市民や自治体職員が参加し、熱心に基調講演やディスカッションに耳を傾けていました。詳細は本文に譲りますが、これを機に住民の幸せと地域振興の向上を目指す取組が進めば幸いです。
- 話は変わって9月20日(金)から、ラグビーワールド

カップ2019が調布市にある東京(味の素)スタジアムの、日本対ロシア戦を皮切りに始まります。全世界が目にするビッグイベントであるラグビーワールドカップの全48試合中、開幕戦を含む8試合が同スタジアムで観戦できる、それこそ「一生に一度」のまたとないチャンスです。また、同スタジアムは東京2020オリンピックの近代5種競技やパラリンピック競技も行われる会場です。ラグビーファンのみならず、みんなで大会を盛り上げていきましょう。

- もう一つの大きな話題として、いよいよ来月から、消費税が10%となります。皆さんは増税前に高額耐久財などの買い替えをするなど、生活を守るために様々な工夫をしていることと思われます。しかし、必要のない物の購入はかえって無駄な出費につながります。駆け込み購入をおおるセールや情報には十分に気をつけて、買い物は冷静に行いましょう。
- 早いもので、令和元年度も今月末で半分が過ぎようとしています。新しい時代になっても、年度の後半に向けて事業や計画をこの時期に見直し、遅れを取り戻すパターンは変わりません。時代は変われど人は変わらず、「反省！」(M.N)